

解体現場での浮遊アスベストをその場で検出する

iPad蛍光顕微鏡 (iFM2)

令和4年3月
公定法化
+新機能



特 長

- 環境省アスベストモニタリングマニュアル4.2版で公定法化
- 蛍光でアスベストを明瞭に観察可能。
(弊社試薬アスベスターAIR使用)
- 新機能：13ミリフィルタホルダーが直接顕微鏡に挿入可能。現場での取り扱いがさらに便利に。
- iPadの通信機能により分析室とも即時情報共有。
- 片手で持てる小型・軽量タイプ。

仕 様

サイズ 幅×奥行×高さ	300 X 190 X 170 (mm)
重 量	3.8 kg
光 源 (落射蛍光)	青色LED (470nm)
対物レンズ	40x (NA0.65)
倍率 (iPad画面上)	300倍 ~ 1000倍
対応タブレット	iPad-mini5
電 源	リチウムイオンバッテリー (充電式)

観 察 ・ 使 用 例



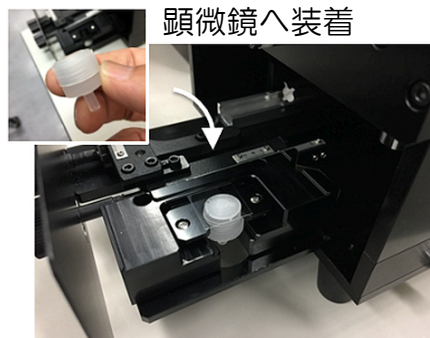
大気捕集後、ホルダーごと染色してそのまま観察できるので、フィルターを取り出したり、切ったりする操作が不要に。



大気捕集
10分
(10 L)



染色
5分



顕微鏡へ装着

検査
10分

